別紙様式

 　　　年　　月　　日

発がん物質等危険物質投与実験申請書

　埼玉大学長　殿

下記の動物実験計画について、埼玉大学における発がん物質等危険物質を用いた動物実験に関する申合せに基づき申請しますので、承認願います。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  受付番号 |  |  承認番号 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 　研究課題等 |  |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　実験責任者名 | フリガナ |  |  | 部 局 名 | 職　　名 | 連絡先電話番号 |
| 氏 名e-mail |  |  |  |  |  |
|  @ |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　実験従事者名(氏名にはフリガナ) | 　　 | ( ) |  |  |  |
|  |
|  | ( ) |  |  |  |
|   |
|  | ( ) |  |  |  |
|   |
|  | ( ) |  |  |  |
|  |
|  | ( ) |  |  |  |
|   |

|  |  |
| --- | --- |
|  投与物質 | 名称 |
| 物理化学的性質（形状、分子量・性状（温度・pH・光など）、揮発性、引火性、安定性など）、健康に対する有害性（急性毒性、生殖毒性、変異原性、発がん性、許容濃度など）、環境に対する有害性（生態毒性、残留性など）、取扱い上の注意、その他知られている事実を記入する（必要に応じてデータ－シート等を添付する）。 |
|  国際がん研究機関による発がん性の評価またはその他発がん性物質、有害性重金属等の分類（選択項目をレ　） |
| □グループ１　　□グループ２Ａ　　□グループ２Ｂ　　□発がん性を有する可能性がある物質　□有害性重金属　 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　実験実施期間 |  20( )年 月 ～ 20( )年 月 | 中止・終了等 |  20( )年 月 日 |
| 　動物飼育場所及び　実験実施場所 | 動物飼育場所 |  | 実験実施場所 |  |
|  | 動 物 種 | 系　統 | 性　別 | 匹　数 | 微生物学的品質 | 入手先(生産企業名) | 備　考 |
| 　使用動物（当該実験に関わるものを記載する） |  |  |  |  |  |  |  |
|  投与方法 | （投与方法・頻度・総投与量を記入する。） |

|  |  |
| --- | --- |
|  予想される危険性　と危険防止対策 |  投与した発がん物質等危険物質の動物体内での代謝・排泄・蓄積等、飼育室・ケージ内での有害物質の有無等 |
| 　投与終了後、使用動物が当該化学物質を体外に排出していると考えられる期間 |
|  実験上の注意事項、危険防止対策ならびに室内等への環境汚染防止対策（汚染された場合の対処方法も記入する。） |
| 　排水を通して周辺環境を汚染する危険性の有無ならびにその対策 |

|  |  |
| --- | --- |
| 　動物実験委員会の本 実験計画に対する意 見等 (委員会記入欄) |  審査終了: 20(　 　 )年　 月　 　 日 |
|  修正意見等 審査結果　□　本実験計画は、埼玉大学における発がん物質等危険物質を用いた動物実験に関する申合せに　　　　　　　　　適合する。  　　　 □　本実験計画は、埼玉大学における発がん物質等危険物質を用いた動物実験に関する申合せに　　　　　　　　　適合しない。 |